

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2020

8月号
vol.649

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



特集

私たちが要望する「永久劣後ローン」とは？

21世紀型
自立型
企業づくり

三方よし！

久保田 洋氏 [有限会社ユー自動車]

動画も観れます



ポケット月刊同友

中小企業・小規模事業者向けの新しい融資制度

私たちが要望する「永久劣後ローン」とは？



代表理事 新内 一秋 代表理事 高谷 幸一 代表理事 有田 栄公

今般の新型コロナウイルス感染症の影響で、経済活動は停滞し、先の見通せない状況になっています。天災ともいべきコロナ禍により、企業の大小を問わず大幅な売上減に見舞われ、企業の自己資本が毀損され、多くの中小企業が倒産・廃業の危機に追い込まれる切迫した事態となっています。

福岡同友会会員のみなさまも厳しい状況の中、日々経営の立て直しや舵取りに奮闘されていることと思います。そのような中、政府は緊急融資をいろいろと打ち出していますが、いつ回復するかわからない状況下で、長くても数年先には返済が始まる融資では、返済負担が重くのしかかり、追加の融資も困難になってきます。

そこで、長期化が予測されるこの状況において、通常の融資ではない新たな中小企業・小規模事業者向けの融資制度をつくっておく必要があると「永久劣後ローン融資制度」創設を早期に実現するための署名活動が6月理事会で決議されました。それはどのようなものか、どのような意味を持つものなのか一緒に考えてみましょう。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだしレポート

今月の自立型企業づくり



有限会社ユー自動車
代表取締役
久保田 洋氏 (大牟田支部)



私が久保田さんをご紹介します

株式会社カンカングループ
代表取締役副社長
富山 博史 (大牟田支部)

私が2012年に同友会に入会し、翌年、2泊3日の経営指針作成セミナーに参加したいと相談した時に、一緒にセミナーを受講してくれたのが、有限会社ユー自動車の久保田さんです。自社の決算書もよく分かっていなかった私の悩みを親身に聞いてくれた。たくさんアドバイスして頂きました。久保田さんのアドバイスは、外部環境の変化とその会社の強みや弱みを客観的に判断し、SWOT分析をベースに伝えて頂けるので、論理的でわかりやすいのが特徴です。自分では思ってもいなかった発想や着眼点をお持ちなので、いつも新鮮です。

大牟田支部のメンバー数名で、各自、長期経営計画を作成し、毎年、途中経過を検討する会があり、久保田さんの長期経営計画を継続的に見ています。財務体質の改善や社内環境の構築(人事評価)など、方針、計画、結果をこの会で知ることができるので、いつも刺激と自社を省みる機会を頂いています。

現在、大牟田支部では20代30代の新会員も増えていきます。そんな新会員の経営相談には時には厳しく、ときには鋭く、ときには優しくのつてくれる、頼れる大牟田支部の副支部長が久保田さんです。



筑後川の流木 原鶴温泉にて 原鶴温泉(ドローン撮影 高度120m)

原鶴温泉 流された看板 夜明けダムの濁流

今月の表紙 撮影・文/株式会社コスイメージ 富谷正弘(玄海支部)
撮影年月日/2020年7月11日(ドローン撮影 高度30m)

この度の豪雨災害で被災されました会員の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。筑後川は阿蘇山を源流に熊本、大分、佐賀、福岡の4県をまたぐ一級河川です。流路延長は143kmに達し、九州が誇る大自然の一つです。今回の豪雨で濁流が筑後川を猛烈な勢いで下り、上流域の日田市や原鶴温泉などで氾濫が発生し、家屋浸水の水害が起きました。3年前の2017年7月5日の九州北部豪雨で筑後川水系の複数の支流が氾濫し、東峰村や朝倉市に甚大な被害があったことは記憶に新しいところです。デンマークにある「ビジュアル気象センター」の発表によると、2020年には日本は温帯ではなく亜熱帯地域になり相次ぐ大型台風直撃や洪水が起きると想定していました。近年、熊本地震や九州北部豪雨災害などを経験し、失った数々のものと引き換えに多くのことを我々は学んでいます。人々の絆、災害に対処する知恵、ノウハウも蓄積されていると思います。我々はこの急速な気候変動と向き合い、この自然と共存していかねばなりません。

夜明けダム ダム式発電所(出力/12000kw)
竣工/1954年(昭和29年)
所在地/うきは市浮羽町

**永久劣後ローンとは
どのようなものか？**

「永久」と「劣後ローン」の二つに分けてみます。まず、融資の一つとして「劣後ローン」というものがあります。元本の返済順位が他の債権よりも低い債権で、ほとんどが5〜15年の期間を定めており、借入期間中には元本の返済はなく金利のみを支払い、期間終了後に元本を一括返済するというものです。メリットとしては企業が借入期間中に手元資金を置いておけることです。デメリットは元本の返済順位が他の債権よりも低い債権であることから、金融機関にとっては貸し倒れのリスクがあるため、借り手にとってはその分金利が高く設定されます。

また、「永久」とは、返済期限を定めない、借り手がいつ返済をするかを決めることができるという意味で、中小企業は金利のみ支払

い、長い年月をかけて自社の損失を修復し、資金に余裕ができた時に元本を一括返済するというものです。

金利については、当初はひつ迫化した中小企業を鑑み無利息とし、経営安定に伴って順次引き上げられるものと考えます。また、劣後ローンは負債と資本の中間の疑似資本と位置づけられ、金融機関は負債ではなく、資本と見なされます。借り手にとっては自己資本の増強に役立つものです。【図1】

**永久劣後ローンは
どんな仕組みなのか？**

永久劣後ローンは【図2】のように、地域金融機関が返済期限を定めない「永久劣後ローン」を実行し、その債権を政府と日銀の出資により設立された「買取機構」が買い上げるという仕組みを構築します。

図1

永久劣後ローン
利用により、
債務の部類には
入るものの資本と
みなされているため、
債務超過とならない

債務超過と
なってしまう、
倒産寸前！
銀行からの借入が
今後厳しい

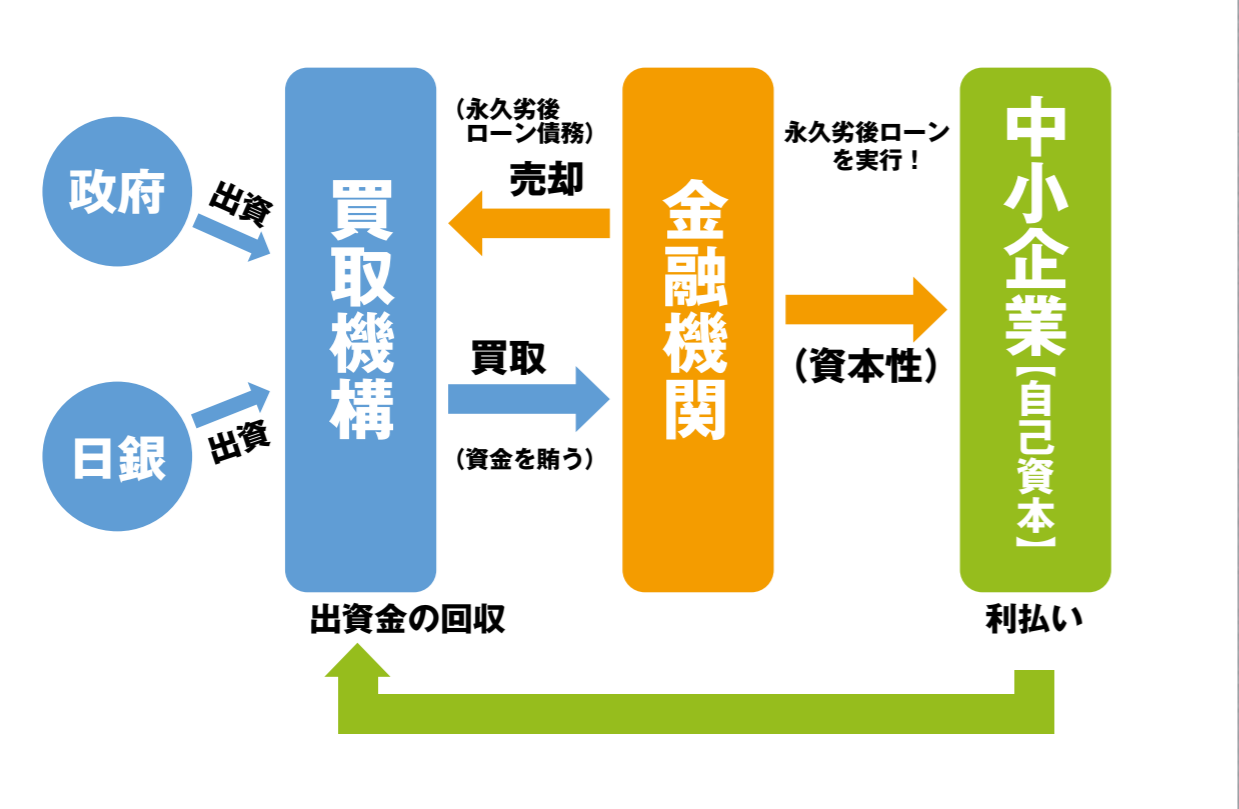
優良な経営状況
であり、
銀行からの
借入可能

○ 経営悪化 永久劣後ローン利用
 ✕ 経営悪化 流動資産減、借入増の場合
 ◎ 通常の場合

経営悪化 永久劣後ローン利用		経営悪化 流動資産減、借入増の場合		通常の場合	
資産	負債	資産	負債	資産	負債
流動資産 4000	借入金 5000	流動資産 2000	借入金 7000	流動資産 4000	借入金 5000
	永久劣後 4000			固定資産 4000	純資産
固定資産 4000	純資産	固定資産 4000	純資産	固定資産 4000	資本金
	資本金 1000		資本金 1000		累積利益 2000
	累積利益 ▲2000		累積利益 ▲2000		累積利益 2000
計 8000	計 8000	計 6000	計 6000	計 8000	計 8000

資産 > 負債 純資産 = 3000
 資産 < 負債 債務超過 純資産 = ▲1000
 資産 > 負債 純資産 = 3000

図2





三方よし！

『改善』で働きやすさを生み出す

いので貸倒引当金が減り、融資もしやすくなります。

福岡同友会でいま、永久劣後ローン制定に 取り組む意義

今回の新型コロナウイルス感染症の影響で経済が立ち直るには3〜5年かかるとも言われています。コロナ関連の経済対策としてセーフティーネット保証をはじめとする緊急融資を利用し、これで当面の資金は確保して安心していませんか。しかし、低迷が続けば、年末には借りた分だけでは足りなくなります。

今は政府の緊急融資があるため、金融機関から通常と比べて簡単に借金できる状態がありますが、年末や春になっても経営状態がまだ悪化していると追加の資金調達が必要になってきます。この頃になると、民間の地域金融機関は国からの支援もなく、融資に躊躇し、融

資を受けることが難しくなります。

いま、私たちが生き残るためには、このコロナ禍であぶり出された経営課題に向き合い、事業を立て直すことです。さらに、時代に適応すべく企業変革を進めなければなりません。そのための時間が中小企業に必要です。

そのような事業再建を必死な思いで行っている中小企業・小規模事業者の後ろ盾となる新しい融資制度、『永久劣後ローン』融資制度をいま作っておく必要があると私たちの声を政府に届けようというものです。

この署名活動を中小企業の誇りをもって行いましょう

この危機は自社の責任によるものではなく、コロナという予期せぬ事象によるものなのです。感染症による影響で多くの地域の中小企業を失うわけにはいきません。

天災ともいべき「コロナ禍」による中小企業の損失を一時的に国や日銀の力を借りて、長い年月をかけて修復し、資金に余裕ができた時に元本を一括返済するもので、いわば中小企業の「自助」の提案です。地域経済を支える中小企業として誇りをもってこの署名活動を行いましょう。

いま、署名活動が始まりましたが、国ではすでに動き出しています。与党では、中小企業向けの資本金供給についての検討がすでに始まっています。

そのような中、6月12日には2020年度第2次補正予算で中小企業向けに1.3兆円の予算で「中小企業向け資本金劣後ローン」が可決成立しました。しかし、対象企業が数千社と一部の中小企業を対象としており、全国305万社の中小企業・小規模事業者にはとてもハードルが高いものとなっています。与党では引き続き新たな制度を考えていくようです。時

間に猶予はなさそうです。私たちが要望する永久劣後ローン融資制度の実現に向けて、一刻も早く私たちの声を署名という形で届けましょう。

会員の皆さん！ 社員とご家族の皆さん！ そして周りの全ての経営者や地域の皆さん！ 未来の地域を守るため、一人でも多くの賛同の署名をお願い申し上げます。

目指せ！100万署名！

永久劣後ローン

早期実現署名サイト

サイト上で署名できます
ご協力お願い申し上げます



https://eikyu-retsugo.jp/

有限会社ユー自動車 代表取締役

久保田 洋 氏

大牟田支部

環境の変化が速い自動車業界にあって、自ら改革で地域に必要とされる企業を目指す会員を取材しました。

取材 広報部
文章担当 菅原 弘(東支部)
写真 眞 富谷正弘(玄海支部)

第二創業

「平成4(1992)年に父が創業しました」と話し始めたのは、(有)ユー自動車の二代目社長 久保田洋さんです。「現在があるのは、スタッフみなさんのおかげです」と感謝の言葉を忘れません。父親の洋三さんのもとと大手の自動車メーカーに勤務していました。中古車販売・整備業として事業をスタートさせ、業績は順調に推移していきました。久保田さんは昭和53(1978)年生まれ。家業を継ぐつもりはなく、「旅行プランナーになりたい」と観光系の専門学校に進みました。在学中に、有名ホテルでアルバイトしていました。「社員より長くホテルにいましたね」。久保田さんはその腕を見込まれ、『業務改善』を担当するようになります。サービス業の最たる仕事と言われるホテル業に

おいて、接客対応、サービス、食事、衛生、広報、働きやすさなど、ありとあらゆることの改善を提案・実行していきました。「ホテルでの経験が今日の私に大きな影響を与えてくれました」と久保田さんは振り返ります。

専門学校を卒業する頃になると、実家の商売に陰りが見え始めてきました。「都合を見て仕事を手伝ってくれないか」という父親の言葉に、久保田さんは自動車部品の会社に就職します。時折家業を手伝うにつけ、仕事の『改善すべき箇所』がたくさん見えてきます。

売上が下降線をたどり、いよいよ久保田さんは、後継者として(有)ユー自動車に入社します。まず日曜日を休日とすることをやめました。業務が専門・分業しすぎて担当者でなければ何もわからない状態を是正し、そのほかにもお客様の立場に立った改善を進めていきました。



鮮やかな黄色の外観が目印

となりました。
平成16(2004)年、久保田さんが26歳の時です。

入会し経営を学ぶ

久保田さんは「経営」を学びたいと思い、黒田崇さん(株)総本家黒田家の紹介で同友会に入会しました。大牟田支部には青年会的な役割を担う「成功大学」があり、そこで決算書の見方から学びました。そして経営指針作成セミナーも参加します。そこでつくった経営理念は「三方よし」。即ち「売り手よし、買い手よし、世間よし」の精神です。ちなみに現在の理念は「お役立ちこそ、人生を豊かにする糧である」と深化しています。「同友会は人との出会いですよね。金森信吾さん(有)パン・ド・ミー)や富山博史さん(株)カンカングループ)、今村成剛さん(株)今村組)には現在社外取締役的な立場になつてもらい、毎年決算書を持ち寄って「決算検討会」を開いています。それぞれが発表して意見やアドバイスを出し合っています」大牟田支部では新しい会員さんにはベテラン会員がついて、決算書を見るなどしてアドバイスをするならわしがあります。久保田さんもアドバイザーの一人で、「自分自身にとってもいい勉強になります」と話します。

業界の常識からの脱却

久保田さんは今後の業界を見据えて、新車・中古車販売中心から賃貸(リース・レンタル)に比重を移していきましました。「うちの社員がみんな軽自動車に乗っていたんです。必要な時だけうちの車を借りる。それをビジネスに活かしていったんです」今は店頭で展示車を置いて営業マンが説明するというスタイルでは通用しません。「今どきのお客様はネットで詳しく調べ、価格交渉してきます。うちではレンタカーを減価償却して、お客様に「来月ならこのくらいの価格で買えますよ」と提案していきます。そうした方がスタッフ売りやすく、お客様も喜んでいただけます。さらに、自社で「価格決定権」を持つことができます」もともとあつた営業職は撤廃しました。「営業に権力が集中し、スタッフの上下関係をつくるヒエラルキー(ピラミッド型の組織体系)を生んでいるようにいやなんです。それよりも情報・価値観を共有して自由な発想を大事にしたいと考えました。責任は経営者がとればいいのです」レンタルやリースに伴うメンテナンスは、钣金整備も含めて総合整備にシフトしていきましました。作業の進捗状況はボードに貼り



事務所内の様子

明確な地域戦略

地域戦略も半径2キロ以内と明確にしています。「この地域にユー自動車があつてよかった」と言ってもらえる会社を目指しています。広報活動のひとつとして地域のイベントには積極的に協力・協賛しています。

半径2キロのお客様へ ライフスタイルに合った提案を 即ち社員が働きやすい環境づくり

顧客データベースを構築しており、ペルソナ(獲得したい顧客ターゲットの細かい特徴付け)を設けて需要に見合った車種をそろえています。

社員からの提案も活発です。部門ごとに自由に使える金額を設定し、それぞれがいかにも有効的に使うかを考えています。一例を上げると、売り上げがよい部門で、「私、昔新聞配達していましたが、ポステイキングが得意です」という社員が出てきました。そこでチラシを作成しポステイキングしてみました。チラシを見たお客様が来ると、朝礼でフィードバックしていきます。

人財育成

社員共育のツールとして朝礼で「13の徳目」を利用していきます。感謝する力を向上させるとともに、自分で考える習慣がつくといいです。毎年、社長面談をしています。会社の目標と個人目標をもとに、人事(給与など)や労務(休暇など)について話し合います。給料は自己申告が重視されます。

「私にはほかの人のようなスキルがありません」と申し出た社員には、「じゃ、節約に着目してはどうかな」と提案してみせます。「それならできそうです」とその社員はあらゆる無駄やコストダウンを考えて1年間取り組みました。「常日頃から、社員が6割くらいの力で仕事できればいいのかなって思うんです。全力を出しきってしまうと疲弊してしまいますし、いいアイデアも出ませんよね」社員の仕事はお客様を幸せにすることと位置づけ、社員が働きやすい環境をつくることや方向性を決めて経営を守ることが社長の仕事と定義しています。久保田さんの仕事観は「できない、したくない、思ってもみなかった」を解決することとしています。そのためには、勉強もしなければなりませんし、スキルも向上させなければいけないと考えています。

出して社員全員が問い合わせに答えられるようにしています。また付随する保険も強化していきましました。

取材の最後に久保田さんが考える自立型企业についてお伺いしました。「三方よしの精神をもって、社員一人ひとりが自立して会社の代表であるという自覚を持つている会社でしょうか。自分のことだけでなく、お互いにお互いの関係で発展していく会社じゃないでしょうか」取材協力ありがとうございます。



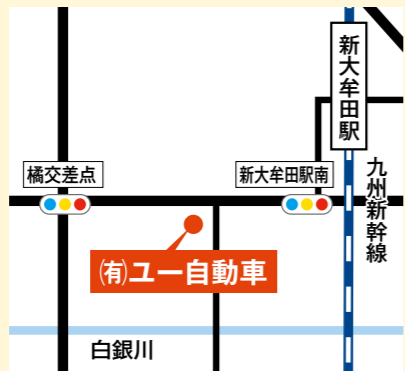
整備から钣金塗装まで幅広くカーライフをサポート

将来の展望

「おそらく将来は電気自動車や自動運転が当たり前になってきているでしょう。車は所有から使用(レンタカー)や利用(リース)にますます移行していくと思います。例えば住宅やオフィスなどにも十分その傾向が見られますよね。そしてAIが活躍していくことで

有限自動車ユー自動車

創業 1992年6月
住所 大牟田市白銀296
電話 0944-58-7653
従業員数 12名
事業概要 新車・中古車販売、整備、钣金塗装、保険、レンタカー



知恵と力を出し合い、この難局を乗り越えよう！



今、経済は戦後最大の危機とも言われています。この先どうなるのかも見通せず、不安や悩みを抱えながら私たちは日々必死に経営をやっています。顔を見合わせて語り合うことさえもままならない状況ではあります。大事な社員と家族を守り、生き残らないといけません。私たちはこれまでも絶え間なく、粘り強く、何度も厳しい場面を乗り越えてきました。福岡同友会の全会員、これまでの数々の実践と学びをもとに、今こそ、知恵と力を出し合い、ともにこの難局を乗り越えましょう。

れ、モノの売り方や買い方、働き方や学校教育のかたちなど、人々の生活様式まで変わっていることを想定し、全社一丸！社員と共に知恵をしぼり、経営指針を見直し、企業変革に挑戦しましょう。
今を遡ること57年前、昭和38（1963）年に発表された、福岡同友会の設立趣意書にはこう記されています。

また、現状への対応は重視しつつも、視野を広げて見る必要があります。終息に向かう時は必ず来ます。しかし、社会や経済のかたちは元通りにはならないと言われています。これまでの流通や商取引の流

『(前略)：戦後我々中小企業家は、諸々の困難を克服しつつ可成りの成長を遂げて来た。…(中略)：斯る状況の下で「長いものには巻かれる」や「寄らば大樹の蔭」といった考え方は、到底中小企業の存続と繁栄は望むべくもない。「天は自ら助くる者を助く」茲に於て吾々は先づ中小企業家による中小企業のためのつどいを創らんとするものである。…』

このコロナ禍は長期間にわたって、経済に影響を及ぼしそうです。いまこそ、「天は自ら助くる者を助く」という創立からの自助の精神を思い起こし、立ち上がり、一歩を踏み出しましょう。
自助の精神を胸に、同友会理念に基づく会員同士の信頼関係のもと、私たち福岡同友会の会員みんなで知恵と力を出し合い、共にこの難局を乗り越えましょう。

1 「今こそ、全社一丸！」 危機感の社内共有を

事業の継続と雇用の維持を最優先に、全社員と課題を共有し、力を結集して、この難局を乗り越えましょう。会員や事務局にも早く、遠慮なく、相談しましょう。同友会の仲間や先達の知恵と実践に学び自社で活かしましょう。

2 単年度計画の見直しと 経済活動の変化を見据えた 経営指針の見直しを

すぐに単年度の経営計画を見直しましょう。長期化への対応と終息後の経済活動の変化を見据え、自社の事業領域の見直しや存在意義を確認し、経営指針を抜本的に見直しましょう。

3 新たな同友会活動の かたちを創ろう

いましばらくは、大勢で顔を見合わせて語り合うことができない状況となりそうです。このような時だからこそ役員を中心に、全会員への声掛けやヒアリングなどを積極的にいきましょう。

また、ウェブ会議システム等の情報ツールを使い、すでに始まっている会員交流のほか、例会や委員会、勉強会などの新たな学び合いのかたちを模索し、新たな同友会活動を創り出しましょう。情報ツールの活用方法を広め、会員企業の今日的課題の解決にも取り組みましょう。「一部の会員の活動とならないよう、広く参加を呼び掛けると共に、情報ツールを使っている方への情報提供など、会員の状況にも配慮した活動を行います」。

4 会員間の信頼関係と 連携を深め、 会員ネットワークを 生かした仕組みをつくらう

同友会理念に基づく会員同士の信頼関係のもと、会員相互の知恵と経験の交流をこれまで以上に深めるとともに、会員各社が持つ商品やサービスを相互に生かすことのできる、会員ネットワークを生かした仕組みをつくりましょう。

5 地域経済を支える 中小企業の誇りをもって、 事業継続と雇用維持のために 声を上げよう

いま、中小企業向けの様々な緊急施策が出されています。難しいと思わず、施策等の情報を把握し、積極的に活用しましょう。その上で、施策の課題や会員の生の声をしっかり集約し、要望提言等で繰り返し福岡県等の行政機関へ訴えていきましょう。また長期化するコロナ被害による損失拡大に備え、中小企業の自助の支援策として、「永久劣後ローン」の早期実現に向け、緊急提言を政府に届けるため署名活動を行うなど、声を上げましょう。

直近6か月を耐え抜く早期行動・実践を
コロナ収束後の常識を超えた経営指針書策定を
資金の確保と実践

3か月および6か月後のキャッシュフロー策定により、資金シヨートを防ぐことに注力します。課題解決が困難なものは、すぐに地区や支部などに課題を伝え、課題解決の方法を見出し、即実践します。

2 役割と責任

社内における各部署の役割を明確にし、部署の責任者は横連携を行い、短時間解決に取り組みます。

3 社員への権限移譲

事務局から送られている施策情報や取り組み解決情報等を確認し社内共有します。全社一丸となつて、役割を分担し、ある程度の権限を社員に与えて実践に移します。

4 先を見通す力

日本においてコロナ感染が収束したとしても、世界の状況次第では、経済活動は元に戻らないことを自覚し、中期的(約2年)な経営指針書の策定を行います。

5 PDCA

業種別・地域別によつて状況が大きく異なっている理由を深掘し、異業種・他地域の情報を取り入れ真似をします。

6 学びを止めない

私たちは、学びを止めません。私たちはどんなことがあつても止まりません。WEB等を駆使して、県委員会の強みを生かした例会を全会員へ。自社の課題解決テーマを探し、積極的参加と実践をします。

中小企業憲章の精神をもとに、持続可能な地域づくりを考えよう

中小企業振興基本条例の制定と活用に取り組み中
で、同友会がめざす企業づくりを広げることが、地域を元気にすることにつながる事が分かってきました。当面の緊急対応とともに、ウイルス感染症終息後の地域経済の姿も描き、中小企業憲章の精神を

1 地域経済を支える中小企業の誇りをもって、事業継続と雇用維持のため声を上げよう

1 会員の生の声を繰り返し要望提言等にとりまとめ、福岡県等行政へ訴えていきます。
2 「永久劣後ローン」の実施と「買取機構」設立を求める署名活動を行います。

2 中小企業憲章の精神を深め、中小企業振興基本条例の制定と活用を

1 中小企業憲章・条例推進月間学習会を企画し実施します。
2 中小企業振興基本条例の制定と活用を推進して持続可能な地域づくりの運動を進めます。
3 振興会議を中心に中小企業振興基本条例を活用した取り組みを進めます。

3 行政、教育機関との関係づくりと連携を

1 福岡県および県内主要都市の政策担当者と信頼される関係づくりを進めます。
2 職場実習やインターンシップの取り組みを行い地域に魅力的な中小企業があることを伝えます。
3 県内の教育機関や行政機関と連携して、中小企業の魅力を広く伝える機会を増やします。

4 地域循環力の強化を追求しよう

1 地域内経済循環の学習を深め、仕事づくりに活かします。
2 未来を展望した地域経済ビジョンの議論を始めます。
3 マスコミ各社との信頼関係を強化し、福岡同友会と会員企業を広く地域に伝えます。

5 金融機関、マスコミとの関係づくりと連携を

1 県内の信用金庫、日本政策金融公庫、福岡県信用保証協会との業務提携を活かし、具体的な取り組みを進めます。
2 県内の金融機関との勉強会や懇談会などを企画し、対話を深めます。
3 マスコミ各社との信頼関係を強化し、福岡同友会と会員企業を広く地域に伝えます。

6 会員企業の景況調査分析と会内外への発信の強化

1 景況調査をもとに結果レポートにまとめ、会員の経営と会活動に生かします。
2 景況調査の回答率を上げて信頼度を高め、会内外への発信力を強化します。
3 緊急調査やアンケートを実施するなど情勢を捉え必要に応じ対応を行います。

同友会運動を継続・発展するために、新たな同友会活動のかたちをつくる

集まつての活動ができない今、情報ツール(ウェブ会議システム等)を使うなどして、会員相互の知恵と経験を交流し、人材・商品・サービスのノウハウを相互に生かす取り組みを地区・支部・委員会を含めて全体的に進めましょう。

1 役員育成の強化

1 研修の体系化を図ります。
2 「不離二体シート」を活用します。

2 仲間づくり運動の推進

1 情報ツールを使うなどして、例会やブロック会等を活発に行います。
2 減らない組織をつくります。

3 新入会員へ、フォローアップ活動を行います。

4 空白地域の支部づくりに取り組みます。

3 会員企業の実態把握と対外広報の強化

1 会員企業の実態調査を行います。
2 同友会運動を積極的に発信し、地域への認知度向上を図り、会員増強へ繋がります。

3 広報についてのルール作りに取り組みます。

4 様々な緊急施策を、会内に広報していきます。

4 財政の健全化

1 各活動の検証を行い、運動が持続発展する盤石な財務体質を構築します。
2 予算の執行状況を注視しながら必要な手当てを行います。

経営相談室を活用し、仲間を守る

一人で悩まずに相談して下さい。1社で解決できない問題を共に解決して自社を守りましょう。

5 事務局機能の強化と職場環境の改善

1 スキルアップと人間力向上を図ります。
2 誇りを感じる職場環境改善を図ります。
3 相互信頼を育み、同友会全組織の力をいかになく発揮できる環境をつくります。
4 困っている会員にはあらゆる手立てで経営状態の改善に役立つように努めます。

6 新たなビジョンの策定

1 新たなビジョンを策定します。
2 作成後に会全体にいかにして浸透できるかの検討も行います。

7 災害への対応準備

1 福岡同友会としてのBCP(事業継続計画)の策定に向けて取り組みます。
2 特別積立金の必要額の検討を行います。

8 福岡同友会60周年にむけて

1 福岡同友会60周年実行委員会の設置及び周年行事の企画などについて、準備を始めます。
2 中同協女性経営者全国交流会(2023年6月)設営にむけての準備を始めます。

一般社団法人福岡県中小企業家同友会
2020年度第2回理事会議事録 (一部抜粋)

日時 2020年6月24日(水) 13時30分~16時37分 出席 40名(出席率88.9%)
会場 Web会議システム(Zoom)にて開催 議長 秋吉 博文(副代表理事)

協議事項

1 永久劣後ローンの取り組みについて

代表理事より永久劣後ローンの取り組みについて、①署名活動を行うこと、②永久劣後ローン推進本部の設置、③地方議会への永久劣後ローン融資制度創設を求める陳情書を提出することの3点が提案された。

▶ 審議の結果、承認された。

2 新型コロナウイルス対策にむけて

筑豊地区会長より「1社もつぶさないプロジェクト」の立ち上げについて提案された。

▶ 審議の結果、承認された。

3 報道懇談会に向けて

専務理事より提案された。2019年度に記者懇談会を2回実施した。今年度は第3回記者懇談会を8月18日(火)13:30~15:00に実施する。記者懇談会での発表企業の募集数は5社とし、福岡地区2社、北九州地区1社、筑豊地区1社、県南地区1社を各地区から推薦して欲しい。今回はコロナ禍に対応した事例を会内外に発表する機会としたい。

▶ 発表企業の推薦が各地区へ依頼された。

報告事項

会員企業の動き

● 福岡県共助社会づくり基金
令和元年度ふくおか地域貢献活動サポート事業 自由提案型
「みんなの学校・みんなの社会~みんなちがってみんなイ!」に参加
株式会社NOTE 十亀 成宗 氏(飯塚支部)

8月の行事案内

事業承継塾 第3講

社員から後継者を選んだ道のり

8月8日(土) 14:00~17:00

- 電気ビル本館 福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎092-714-5743
- 末石 藏八氏 株式会社 キンヤ 代表取締役会長 南支部

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があります。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てるため、共に学びましょう! (受講料:2,000円)

18 火 18:30~20:30

博多支部 納涼例会

- ザ マーカススクエア福岡(アゴーラ福岡山の上ホテル&スパ内) 福岡市中央区輝国1-1-33 ☎092-771-2561

毎年恒例の納涼例会を開催します。新会員さんと既存会員さん、入会を検討されている皆さんとおいしい食事やゲームを楽しみ盛り上がりましょう。

18 火 18:30~21:00

玄海支部 納涼例会

コロナを吹き飛ばせ!!

- 八仙閣 本店 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目7-27 ☎092-411-8000

18 火 18:30~21:00

北九州支部 8月例会

ピンチの時こそチャンスが生まれる

~逆境の時こそ同友会での学びが生かされる~

- コムシティ 北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号 ☎093-641-9360
 - 浮城 守氏 浮城興産株式会社 代表取締役 北九州支部
- 目まぐるしく変わる情勢。23歳で同友会入会後、経営知識、会員との積極的な交流を深め、独自の自社経営哲学を確立、決断から行動までの素早い対応で、建築業、不動産業、介護業等8つのグループの代表として業績を伸ばしている浮城氏に報告していただきます。

18 火 18:30~21:00

のおがた支部 8月例会

経営指針書は魔法の書!?

~経営指針書の活用法を考える~

- WEB会議システム「Zoom」(ミーティングID等は別途ご連絡します) + コミュニティのおがた 直方市大字山部364-4 ☎0949-25-1007
- 井手 一人氏 井手一人司法書士事務所 代表者のおがた支部

司法書士資格は、一時期は過払い金パブによって人気資格でしたが、今では食べていくのも難しいと言われる受験者数も激減している状況です。井手氏には、そのような業界での経営状況、経営指針どおりにはない問題点、及びこれからの取り組みについて報告いただきます。

18 火 18:30~20:20

大牟田支部 8月例会

コロナショック対策 ■会場未定

- 永川 俊彦氏 株式会社もんどF.Dカンパニー 代表取締役 大牟田支部
 - 富山 博史氏 株式会社カンカングループ 代表取締役副社長 大牟田支部
 - 小川 清春氏 税理士法人o-tax 代表社員 大牟田支部
 - 畠本 智仁氏 社会保険労務士法人ほし事務所 社会保険労務士 大牟田支部
- コロナショックで受けた体験を共有し、今後の対策を学びます。

19 水 18:00~21:00

東支部 納涼例会

20 木 18:30~21:00

中央支部 8月例会

アフターコロナの企業経営『攻めの戦略』を考える

~経営者の真価は逆境で問われる~

- WEB会議システム「Zoom」(ミーティングID等は別途ご連絡します) + RITA白金ビル カンファレンス 福岡市中央区白金1丁目5-21 ☎092-791-6666

■ 森田 俊康氏 株式会社フィゴ 代表取締役 博多支部

コロナ禍により突如世界を襲った激変に対して、ただ収束を待ち望むのではなく、柔軟に変化に対応する「攻めの経営」がこれからの時代を生き抜くために求められます。目の前の現実には立ち向かいながら、未来を変えるために、既存事業の見直しは勿論、状況に適した営業手法の確立、強みを活かした新規事業の模索、柔軟な組織運営体制の構築等新たな挑戦を…会員同士不安や悩みを相談し合い、知恵を出し合って、この苦境を乗り越えるきっかけにしたい。

20 木 18:30~21:00

福友支部 8月例会

リーマンショックの経営危機を乗り越えて

~今に活かされるリスクマネジメント~

- WEB会議システム「Zoom」(ミーティングID等は別途ご連絡します) + WITH・THE・STYLE 福岡市博多区博多駅南1丁目9-18 ☎092-433-3941
- 山田 秀樹氏 日本ビルケア株式会社 代表取締役 福友支部

20 木 18:30~

飯塚支部 8月例会

- WEB会議システム「Zoom」(ミーティングID等は別途ご連絡します)
- 森 美朗氏 株式会社リビングデザイン 代表取締役 飯塚支部

20 木

有明支部 8月例会

■ 詳細未定

20 木 18:30~21:00

りょうちく支部 8月例会

必ずやってくるアフターコロナ後の「DX」とは?

~アフターコロナこそ、地方の時代!~

- 原鶴温泉 泰泉閣 倉市杷木志波20 ☎0946-62-1140
- 柿元 一徳氏 パーシモンズ 代表者 りょうちく支部

今回のコロナ後の世界を一言で表せば「DX(デジタル・トランスレーション)」になることは否めません。常々第四次産業革命と呼ばれていた、産業変革のことですが、製造業にとどまらず、全産業下で早急に起こりそうです。このDX を改めて皆さんと一緒に考えましょう。

21 金 19:00~21:30

糸島支部 納涼例会

知り合い、学び合い、助け合い

- ドライブイン鳥 福岡県糸島市神在1384-2 ☎092-331-8710
- 想定外の新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、こんな時だからこそ糸島支部の絆を深め会員全員でこのコロナ不況を乗り越えよう。同友会では腹を割った付き合いが出来ます。この機会に会員同士腹を割って多めに話し合しましょう。

25 火 17:30~21:00

南支部 8月例会

実践!『考える組織』づくり

~経営そして人に本気で向き合い見えてきたものとは?!~

- 天神ビル9号会議室 福岡市中央区天神2丁目12番1号 天神ビル ☎0120-323-920
 - 右寺 武志氏 株式会社トンカチ 代表取締役 南支部
- 企業ブランディングまで事業を発展させている株式会社トンカチの右寺氏。社員と対話する中、どのようにしたら自主性のある『考える組織』は育つのかを考え、組織作りを学び始める。同友会、ドロッカー読書会等の学びを自社で実践。試行錯誤しながら理想の組織を求め続け、社員の方々と関係する方々と本気で向き合い見えてきたものとは…。コロナショックを経験し、柔軟に組織への考えを変化させている右寺氏。経営の学びを実践している現在進行形の報告だからこそ、他人事ではなく自分事として、多くの学びを得る事が出来るのではないのでしょうか。

25 火 18:30~21:00

田川支部 8月例会

障害者雇用から学ぶこと

~障害者を受け入れることが出来る企業づくり~

- WEB会議システム「Zoom」(ミーティングID等は別途ご連絡します) ※会場対応あり
 - 日野 公三氏 明達館高等学校 校長
- 同友会では、人を生かす経営について多くの気づきや学びを得ており、誰もが生きいきと働ける企業づくりは、経営者として目指していかなければなりません。また、会員の中でも障害者雇用を行なっている企業はまだまだ少ない状況であり、障害を持った方々にもやりがいを持ち、生きいきと働ける環境づくりこそが、究極の企業づくりだと考えます。そこで、今回は障害者雇用ターゲットを絞り、障害を「問題」として捉えるのではなく「個性」として捉え、障害者雇用の事例を聞き、自社の労働環境を省みることで、誰もが働ける企業づくりを学びます。

25 火

FAST 8月例会

■ 詳細未定

新会員フォローアップセミナー

8月27日(木) 18:00~21:00

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センター11F

我々経営者には、いかに環境が厳しくとも、時代の変化に対応して経営を維持し発展をさせる責任があります。共に学び、従業員をパートナーとして知恵と力をひきだし、「自立型企業」づくりに取り組みましょう。そして、地域経済を支えるのは我々中小企業と自覚をもって共に進みましょう。このセミナーは、新会員の皆さんが同友会の基本理念や歴史をよく理解し、また同友会の基本的な活動を知っていただき、各支部での活動へスムーズに参加いただくために開催します。

2020年度情勢勉強会

新型コロナウイルス環境での情勢認識を深め、自社の経営方針を策定しよう
8月27日(木) 15:00~18:00

- WEB会議システム「Zoom」 + 同友会会議室(定員20名) ☎092-686-1234 福岡市博多区吉塚本町9-15-11F
- 松井 清充氏 中小企業家同友会全国協議会 専任講師

松井専任講師の情勢分析から現在の情勢、新型コロナウイルス終息後の情勢を把握して、自社経営にどのように活かして行くかを学びます。現在の、状況下でも業態を変化させ、成功している事例等の報告を聞き、学び、自社の経営指針書を見直し、策定する機会にする。

29 土 9:00~13:40

西支部 納涼例会

みんなで地引網とBBQ in 糸島

- 初音旅館 糸島市志摩新町476-1 ☎092-328-2038
- 会員家族を含めた例会とし、より絆が深まる納涼例会と致します。新型コロナウイルスによる自粛で「学ぶ・遊ぶ・楽しむ」が出来てない分、思いっきり遊び・楽しみ・学びの例会に致します。会員家族も参加することでより一層深い絆が生まれます。※雨天時、BBQ会場はプレハブ小屋となっておりますので雨風はしのげます。

29 土 18:30~21:00

かすや支部 納涼例会

■ 詳細未定

筑紫支部 納涼例会

■ 詳細未定

青年支部 納涼例会

その一歩が、未来を変える

~その道を行けばどうなるのか、危ぶむなけれ危ぶめば道はなし、踏み出せば、その一歩が道となり、その一歩が道となる、迷わず行けよ、行けばわかるさ~

- 日程未定
- 白浜家 福岡県糸島市志摩芥屋 芥屋海水浴場 ☎092-328-2354 (奥から2番目の海の家)

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局までお願いします。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。



2020年度同友会事業承継塾 第3講

全会員対象!!

(一社)福岡県中小企業家同友会
主催:同友すばる委員会

社員から後継者を選んだ道のり

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があると考えます。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てるため、共に学びましょう!



報告者
末石 藏八 氏
株式会社 キシヤ
代表取締役会長 (南支部)

日時

2020.8月8日 土
14:00~17:00

場所

電気ビル本館地下2F
福岡市中央区渡辺通2-1-82
Tel 092-714-5743

受講料

2,000円

申込み

同友会事務局 (担当:旭)
TEL 092-686-1234
s_asahi@fukuoka.doyu.jp
※キャンセル期限は8月7日(金)まで



お知り合いのゲストの方がいらっしゃいましたら、是非お誘い下さい

福岡同友会では、事業承継相談窓口も設けております!



事業承継を先送りしていませんか?
ご相談は「事業承継相談窓口」(経営相談室内)へ

※相談無料です
※弁護士や公認会計士、税理士、中小企業診断士、社会保険労務士、司法書士、行政書士等の専門家とのマッチングも行います。

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<https://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索